

和木小学校コミュニティスクールだより

緑の風



令和5年・12月号

<http://www.sky.icn-tv.ne.jp/~wakisho/>

E-mail wakisyo@sky.icn-tv.ne.jp

校訓 道を行うに誠実をもってせよ (何事も本気でまじめにやれ)

つながり、支え合い、大きく育った2学期

校長 河口 龍裕

2学期のはじまりは、熱中症予防対策等、子どもたちの健康面に配慮しながらのスタートでした。暑い秋が続きましたが、ご配慮いただいたお陰で大きく体調を崩さずに学習を進めることができました。また、9月から何度かインフルエンザの罹患者も増えてきましたが、学級閉鎖することなく踏み止まることができました。師走を迎え、登校してくる児童の中には、寒そうに背中を丸めて歩く子も見られるようになりました。寒さが増す中で風邪やインフルエンザの罹患者の増加が心配されるところです。

さて、この2学期は、大きな行事の実施や外部講師を招聘して学習を進め、友だち同士が強くとつながり合ったり、支え合ったりしながら学校生活を送ることができました。加えて、地域や外部の方から指導を受けることで、人生経験や生活体験から得てこられた、ものの見方や考え方、ピンチの切り抜け方などについても知識やアイデアを授けていただくことができました。貴重な学習により子どもたちは大きく育つことができたと感じています。

学期末まで3週間ほどとなりました。学期を通して皆様に子どもたちを支えていただいたことに感謝いたします。終業式の日まで引き続きよろしく願いいたします。

地域の方とつながった 「わき愛あいフェスティバル」



10月29日の「わき愛あいフェスティバル」では、6年生が模擬店を出店して和木町の商品や恵庭市の商品を実際に販売したり、歳末たすけあい共同基金のお手伝いをしたりする活動を通して地域の方と直接ふれ合い、お仕事の大変さを実感することができました。

岩国市の児童と つながった「音楽会」



11月1日に4年生が「岩国市玖南地区小学校音楽会」に参加して日頃の音楽の授業等で培ってきた合唱、合奏の力を発揮しました。児童は、会場から大きな拍手をいただいて達成感を感じていました。合唱「手のひらを太陽に」合奏「スーパーカリフラジリスティックエクスピアリドーシャス」

園児とつながった 「生活科の学習」



こども園の年長さんを学校にご招待して、1年生は、読み聞かせや進化じゃんけんゲームで、2年生は、おもちゃまつりを通して交流しました。頼もしいお兄さんお姉さんの姿が見られました。



外部講師とつながった 「レノファ山口 夢の教室」



11月13日にレノファ山口の田中稔也選手をお迎えして「夢の教室」を開催しました。当日は、サッカーの実技指導をしていただいた後、「夢の授業」と題して、子どもたちに夢を実現していくことの素晴らしさや困難の克服方法などを体験を元に伝えていただきました。